

ほうふ  
Hofu

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <http://www.city.hofu.yamaguchi.jp/sigikai/>

# 市議会だより No.22

平成23年8月15日



宇佐八幡宮例祭腰輪踊り<sup>こしわ</sup>

## 6月定例議会

議案の概要	.....	P2～P3
一般質問	.....	P4～P9
常任委員会の報告	.....	P9

議会報告会のまとめ	.....	P10
議会懇談会・政策討論会	.....	P11
議会日誌	.....	P12
9月定例議会の予定	.....	P12

# 平成23年 6月 定例議会

6月定例議会は、6月9日から30日までの会期22日間の日程で開催されました。

平成23年度一般会計補正予算をはじめ英雲荘設置及び管理条例の全面改正、市税条例の一部改正など、議案10件、推薦2件、選任1件、承認6件、報告13件、意見書3件を審議しました。英雲荘の条例については、修正可決しましたが、他は原案どおり可決しました。

主な議案等とその審議経過の概要をお知らせします。

## 条例

### ■英雲荘の母屋一般公開へ

英雲荘の母屋を一般公開することに伴い休館日、開館時間、観覧料等を定めるとともに、英雲荘の適正な管理をするため、全面改正するものです。

①文化財的価値の高い茶室花月楼の使用料は、公民館等の和室より高く設定すべき、②花月楼の使用は、茶席に限るべきとの修正案が出されました。庭園の整備が完了後に使用料の改正をすればよいとの反対意見もありましたが、これに対し賛成多数で修正案が可決されました。

花月楼基本使用料は午前8時～正午2、800円、午後1時～午後5時2、800円、午前8時～午後5時5、600円となります。

（11ページの賛否No.1を参照）



### ■市税条例を改正

①寄附金に対する税額控除適用の下限額を5万円から2千円に引き下げる、②市税の不申告に関する過料（金銭罰）の額を3万円から10万円に引き上げる、③上場株式等の譲渡所得等に対する軽減税率の特例（3%→1・8%）を2年延長するなどを主な内容とする条例改正です。

株式譲渡所得に対する減税は金持ち優遇税制であるとの反対意見もありましたが、賛成多数で可決しました。（賛否No.2）

### ■国保料賦課限度額を引き上げ

政令等が3月議会終了後に公布されたため、3月31日に市国民健康保険条例の一部改正及び関連の補正予算を専決処分しました。

①暫定的措置として引き上げていた出産育児一時金を、35万円から39万円に平成23年4月から恒久化します。

### ②保険料の賦課限度額の引上げ

・保険料基礎賦課額 50万円→51万円  
・後期高齢者支援金等 13万円→14万円  
・介護納付金 10万円→12万円

これ以上の限度額の引き上げには反対との意見もありましたが、賛成多数で承認されました。（賛否No.3、4）

### ■屋外広告物の許可を市へ移譲

これまで県がおこなっていた屋外広告物の表示の許可等に関する事務を、市が平成23年10月から処理することとなります。



した。手数料は従来どおり。

### ■議決事件に該当しない契約及び財産の処分に関する条例の制定

下水道事業が4月から地方公営企業会計となりました。このため、工事契約について議会の議決を必要としなくなり、議会のチェック機能の低下が懸念されていました。そこで、これまで議会の議決を必要としていた1億5千万円以上の工事・製造の請負契約の報告を求めます。

このほか、市の委託契約（5千万円以上）、賃貸借契約（2千万円以上）、土地の売却（2千万円以上）についても報告を求める条例を制定しました。県内では初めての条例制定です。

この条例により、議会の検査機能の充実と契約事務の適正な執行を求めていきます。

## 人事・一般議案

### ■人権擁護委員候補者の推薦

再任 上田淑江さん（大字台道）

### ■農業委員会委員の推薦

再任 行重延昭さん（大字台道）  
再任 徳重一代さん（岸津2丁目）

### ■市道路線の認定及び変更

芝生1号線ほか13路線の認定、経過地の編入及び起点変更による水道局東線ほか3路線の変更をしました。

# 意見書

## 「混合型血管奇形」の難病指定を求める意見書

「混合型血管奇形」は、動脈・静脈・毛細血管・リンパ管のうち複数の血管の先天性形成不全をいい、体幹部や下肢、その他の各部に大小の腫瘍やあざのような症状が現れる病気です。

患部への衝撃が大量出血につながり、また、患部で血管が異常に成長するため、

背骨・骨盤等の骨格に悪影響を与える結果、日常生活が著しく規制されます。

原因の早期解明や治療方法の研究、確立を図るとともに、患者が安心して治療を受けられるよう、「混合型血管奇形」を難病指定することを国に要望する内容です。(全会一致で可決)

## 拡大生産者責任(EPR)及びデポジット制度の法制化を求める意見書

持続可能な循環型社会を築くためには、廃棄物の発生抑制、再使用を優先す

ることが必要です。

そのためには、処理・リサイクル費用のすべてを製品価格に含めた拡大生産者責任(EPR)の導入が必要です。また、使い捨て容器へのデポジット制度の導入は、対象容器の高い回収率が期待でき、資源利用の促進や廃棄物の発生抑制、ポイ捨て・不法投棄の防止に有効です。

政府に対して、拡大生産者責任(EPR)及びデポジット制度の導入について早期に制度化を求める内容です。(全会一致で可決)

## 原子力発電所建設計画に関する意見書

福島第一原発事故では、予想をはるかに超える遠隔地においても放射性物質が検出されており、西日本で同規模の地震や津波が発生した場合、既存の九州電力玄海原発、四国電力伊方原発の影響に加え、上関原発予定地から50km前後に位置

する防府市が大被害を被る可能性を否定できません。

したがって、防府市議会は、原発に対する国の安全基準の見直し等、その安全性が確保されるまで、着工は到底容認できないものではないと考えます。

政府と県知事に対し、次の事項を対処されるよう求めます。①原発に対する国際基準や福島第一原発事故の教訓を踏まえ、新たな安全基準等をつくり、既存の原発の総点検を行うこと。②原子力依存の電力政策を見直し、自然エネルギーの積極的導入を図るなど、エネルギー基本計画について再検討すること。

この意見書は、県民・市民の切実な関心事である上関原発の建設計画について、要望事項で触れられておらず、「当面凍結」との妥協案も受け入れられなかったので反対との意見がありました。賛成多数で可決しました。(賛否No5)

# 市長行政報告

## 東日本大震災への支援

○義援金

岩手・宮城・福島県に各20万円  
市民からの義援金(6月8日現在)  
6,080万9,691円

○支援物資

送付先 多賀城市・宮理町(宮城県)  
○職員派遣

\*上下水道局(9人) 給水活動  
白河市・仙台市・多賀城市

3月13日～4月12日

\*消防職員(5人) 捜索活動  
宮城県牡鹿半島 3月14日～22日

\*保健師(1人) 健康相談等  
仙台市若林区 4月12日～19日  
東松島市(1人) 6月15日～22日

予定

## プールの閉鎖

\*保健師・職員(16人) 交代にて  
多賀城市に継続派遣中

「市民プール」として親しまれてきた(財)防府スポーツセンターのプールは、竣工後36年が経過し、モルタル張り部分のひび割れ、基礎部分の鉄骨のさびの発生・腐食など、施設の老朽化は深刻で、安全性の確保は難しいとの中間報告がされました。市民の安全性を第一に考え、プールを閉鎖することとしました。

新しいプールはご提言をいただきながら平成25年夏には供用開始できるように努めます。

## 駅みなとぐち広場用地について要望

防府駅みなとぐち広場用地(イオン前)は、4,263㎡あり、平成19年に「駅前になさわしい賑わいのある土地利用」のため、いろいろな条件を付けて(株)原弘産に、約8億3千万円で売却したものです。当初は14階建ての分譲マンションと9階建てのビジネスホテルを計画していましたが、景気の悪化で資金調達に難航し、自力での開発を断念していました。

その後、冠婚葬祭業である(株)ベルコへ転売したいと議会で説明がありまし

たが、建設規模は3分の1程度(3分の2が駐車場)で、「賑わいの創出」を生み出すものと言えず、将来の税収面からも土地の高度利用を促すべきとの結論に達しました。

そこで、4月22日に、市長に対し、(株)ベルコへの転売を見送り、(株)原弘産から土地の買い戻しを行うなど、防府市の玄関口にふさわしい活用方法を再検討するよう要望しました。また、5月31日に商工会議所からも同様の要望書が市に提出されています。

# Q&A

## 一般質問



6月定例議会では、15名の議員が市政について質問に立ちました。

質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、会議録を8月下旬に製本しますので、市役所1号館閲覧コーナー、防府図書館でご覧ください。また、防府市議会のホームページでも会議録を見ることができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。

**要望** ①クリーンな環境の保全を図ると同時に、地域振興を追い上げる。エコシティ・エコタウン構想を研究していただきたい。

**市長** ご指摘の新産業の振興、企業誘致、起業促進等は極めて大切。雇用創出プランの策定に努めたい。

**問** 時代のニーズにマッチした産業（例えば環境ビジネス）の振興による雇用創出プランを策定しては？

**市長** 住宅リフォーム助成事業を5億円発注し、その1割の5千万円を市内共通商品券として配布し、経済的波及効果を図りたい。

**問** まちの景気浮揚策として、いま、まちの景気はとことん冷え込んでいる。具体的景気浮揚策を講じていただきたい。

**まちの景気浮揚策**  
いま、まちの景気はとことん冷え込んでいる。具体的景気浮揚策を講じていただきたい。

今津 誠一（前進）

**まちの景気浮揚策、雇用創出プラン、環境、山頭火ふるさと館建設計画**



**要望** 山頭火は全国的に知名度も高く、ファンも多い。独立した館を建設し、観光客の誘客を図ることは賛成。管理運営については極力財政負担をかけないよう検討してほしい。

**市長** 山頭火ふるさと館建設計画は、震災を機に省エネ機運が高まっている。この機を捉え、CO<sub>2</sub>削減計画をつくっていただきたい。

**市長** JR高架下の雑草の繁茂は市の美観を著しく損ねている。JRに早急かつ抜本的な対策を強く求められたい。

**土木都市建設部長** 雨水計画につきましては、本年4月より河川港湾課に雨水計画係を新設、これまでの計画について現地状況と整合を図りながら、進めます。特に昭和52年に立てられた現状の「公共下水道・雨水計画」

**問** 雨水の浸水対策は、抜本的対策を要します。第1に「公共下水道・雨水計画」の見直し、第2に浸水被害データの蓄積及びマップ化とその対策、第3は、市民自らの手による対策、では？

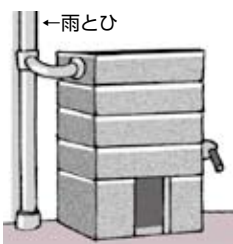
**教育部長** 若い世代の人たちに先人たちを学ぶ場を作ることは重要なことであり、今後研究してまいりたいと思います。

**問** 先人上山満之進の「三哲文庫」に想いを馳せ、多くの格式ある先哲たちを学ぶ機会をつくらう、それが防府の「よりどころ」ではなからうか。

**問** 先人上山満之進の「三哲文庫」に想いを馳せ、多くの格式ある先哲たちを学ぶ機会をつくらう、それが防府の「よりどころ」ではなからうか。

**先哲を学び、本格的な人材育成を雨水による新浸水被害対策を**

安藤 二郎（絆）



家庭用雨水貯留タンク

は、認可変更までを視野に入れた全体的見直しを考えています。

また浸水被害データについては、内水ハザードマップ作成の前段階として、浸水被害想定図作成の準備を進めており、被害の原因分析、解決策の検討を行います。

3点目の市民自らの雨水対策ですが、市民の皆さんのご協力により雨水貯留タンク、浸透ます、駐車場の透水性舗装等有効な手段が考えられています。また、学校等公共施設にもこうした配慮も必要と思います。また、個人向けには補助制度の実現に向けて調査・研究に取りかかりたい。

### クリーンセンター、エヒメアヤメ、 国分寺・防府天満宮・阿弥陀寺

大田 雄二郎（明政会）

**問** 5月10日の大雨でクリーンセンター南側の市道が水没したので、市道対策について。

**市長** 8月1日以降に廃止予定であり、今後水も水没した場合は、直ちに通行止めの処置をする。

**問** 昨年8月24日に、クリーンセンターが実施した地元説明会で、市民から出された雨水対策の要望に対して、市は再度地元説明会を開催すること。流末の新田ポンプ場のポンプを1基増設する件について。

**市長** 雨水計画の見直しを行い、地元説明会を開催する。新田ポンプ場は既存のポンプ4基で十分可能な状況であり、必要が生じた場合は、ポンプを1基増設し対応する。

**問** 焼却炉等の建設計画については、市長は市民の安全・安心を考慮して配置計画と安全性を再検討するとして。



**市長** 今後は、7月に工事着工に伴う地元説明会を行う予定である。

**問** 国指定天然記念物、エヒメアヤメ自生南限地帯の保存活動について。

**教育部長** フェンスを今年度中に修理する。錆の進んだ入口扉等の修理も、来年度以降行う。

**問** 国指定重要文化財である、国分寺金堂等、防府天満宮の紙本著色松崎天神縁起、阿弥陀寺の木造重源坐像を国宝指定に。教育部長 国宝5件が防府市にある。国宝指定については、国・文化庁による判断を待つ状況である。

### 成年後見制度の周知と啓発を！

山田 耕治（絆）

**問** 高齢者が、犯罪や事故等に巻き込まれた事例の推移は？

**市長** 防府消費者センターでの60歳以上の契約トラブル等の相談は、平成20年は、168件、平成21年は256件、平成22年は251件。

**問** 成年後見制度の利用状況は？

**市長** 親族等の申立てが望めない65歳以上の高齢者・知的及び精神障害に限って行なう市長申立ては、平成20年から平成22年の間で、25件となっている。

**問** 今後の対応で、制度の周知・啓発は？

**市長** 地域包括支援センター等の総合相談で、周知を図ると共に、民生委員・児童委員や関係団体等への制度紹介を、関係機関と連携し周知に努める。

**問** 地域の見まわり隊や民生委員等の高齢化で、

担い手もない現状をどうお考えか？

**市長** 民生委員・児童委員や地域の皆様と密接な連携を取っていかなければいけない。大きな課題のひとつと思っている。

**問** 法人成年後見受任体制の整備をどう進めていくのか？

**健康福祉部長** 市の社会福祉協議会が平成25年度から法人成年後見受任を目指している。人、お金、手続の問題等、市も協議をしていく。

**要望** 法人成年後見受任体制の整備で、担い手の確保も視野に入れた制度の拡充と、制度の周知徹底を要望する。



#### その他の質問項目

- ◆病児・病後児保育事業の普及と啓発について
- ◆赤ちゃんの駅の整備事業について

### 東日本大震災からの教訓 観光振興について

中林 堅造（平成会）

**問** 東日本大震災からの教訓は？

**市長** 一昨年の豪雨災害の経験から、被災地では給水の支援が必要と判断。12日には、水道局員派遣を決定。地震発生直後の1人ひとりの行動が重要。自分自身の防災意識が大切。災害に強いまちづくりを進める。

**問** 市庁舎及び公共施設の耐震について

**市長** 市庁舎の耐震化は平成28年度以降に計画していたが、本年5月に公共施設耐震化事業推進委員会を立ち上げ、学校施設耐震化事業と並行して進める。庁舎建設基金(平成22年度現在13億5、800万円)の積立を優先する。国へ補助金の創設等を要望。

**問** 市の節電について

**総務部長** 庁内温度を29度に設定予定。照明設備は平成21年から一部省エネタイプに。窓際の照明

は、照度不足時を除き原則点灯しない。職員の工夫により節電に努める。

**問** 「うめてらす」にぎわい創出の役割は？

**市長** 回遊拠点としての1年間、約30万人増の94万1千人の観光客を呼び、「まちの駅」にふさわしい施設の役割をしてくれた。「ゴールデンウィークは防府の幸せますウィークから」が、定着するよう商工会議所、観光協会、ネットワーク等と取り組んでいきたい。宮市・国衙地区での歴史や景観を活かしたまちづくりを継続していきたい。定期観光バスの運行を、国体開催に併せて準備を進めている。



### 市営墓地の適正な管理を！ 今後、市営納骨堂が必要では

高砂 朋子(公明党)

**問** 墓地は、市民の皆さまにとって大変重要。市営墓地の適正管理が必要。現在の無縁区画の整備状況と、新たな貸出し区画の確保状況は。また、少子高齢化、核家族化、単身化等によつて、墓地管理の継続が困難になったり、経済不況の影響で墓石を建てたくても建てられないご家庭もある。今後、市営納骨堂が必要では。

**市長** 市営羅漢寺墓地の無縁区画整備は来年度完了。120区画の貸し出しを見込んでいる。市営納骨堂は諸事情を考へ、今後必要と感じている。今後検討したい。

**問** 一昨年の土砂災害で全壊した区画のその後の状況は。

**生活環境部長** 120区画のうち106区画建て替え済み。15区画返還。

**問** 砂防ダム早期建設を県に要望し、万全の態勢

を取ってほしいが。

**土木都市建設部長** しっかりと要望していく。

**問** 埋葬、改葬、分骨、墓地希望または返還等の届け出や、違法行為等を分かりやすく市ホームページで紹介しては。

**生活環境部長** 周知の必要性は痛切に感じている。早速、前向きに検討する。

**問** 散骨、樹木葬等の自然葬を希望する方に対する対応は。

**同部長** 葬送を目的とすることを確認し法律、条例により対応。



現在の大光寺原霊園

#### ◆その他の質問項目

教科書バリアフリー法施行に伴い、子供たちの特性に応じた対応を

### 学校みまわり隊ジャンパー予算化へ!! 新しく市民プール建設へ

河杉 憲一(七日会)

**問** 児童・生徒の安全確保のため、学校の防犯対策はどうか。

**教育長** 各学校で安全計画や危機管理マニュアルを作成し、不審者侵入対応訓練を実施するなど、全校体制で計画的に取り組んでいる。

**問** 市の防犯情報メールの現状はどうか。

**教育長** 昨年、学校から保護者への携帯メールによる情報配信システムをすべての小・中学校に整備した。寄せられた不審者情報を教育委員会から学校を通じ、保護者へ伝えていく。今後は、これらの情報を防府市メールサービスと連携して配信していきたい。

**問** 献身的な活動をしているみまわり隊に対してジャンパー・ベストを支給しては。また、防犯活動に必要な経費に対して助成制度を創設しては。

**教育長** 地域の力を生かした子供たちの見守り活動をさらに活性化するため、ジャンパー、ベストの予算措置や防犯グッズの購入に対する助成制度について検討する。

**問** スポーツセンターのプールが、老朽化に伴い、閉鎖となつたが、代替措置はどうか。また今後の方針はどうか。



**市長** プールは、竣工後36年が経過しており、老朽化が深刻な状況である。安全性の確保のため閉鎖を決定した。代替措置としては、7月末から8月末にかけて、野球場の東側広場に幼児用の簡易プールを設置する。今後は新しいプールを建設すべく、本年度プール施設整備検討委員会を設置する。

### 防災対策について

山根 祐一(公明党)

**問** 災害時、り災証明書発行などをスムーズに行うことができる「被災者支援システム」について市長の所見、又、導入は。

**市長** 総務省からシステムの配布は受けたが市のコンピューターでは使用できず導入していないが災害時有効なシステムと思う。調査検討したい。

**問** 全学校の防災倉庫は設置できたか。

**市長** 各学校に設置が完了し今月引き渡しを受けた。中の物品は災害発生時最低限必要なものを順次発注中である。

**問** 大規模防災備蓄倉庫が必要ではないか。

**市長** 防府市で想定される最大震度6強に耐えられる旧N-TT社屋の一部を借りる協議をしている。

**問** 避難所となる学校体育館にテレビ受信設備と非常用電源を用意しては。

**市長** 体育館でインターネット接続ができるよう

計画的に整備していく。テレビ、非常用電源についてはレンタルで対応できることを確認している。

**問** 避難所の仮設トイレ、シャワーの手配計画は。

**市長** レンタルリースで、1日から2日に対応ができる。身体障害者用にも対応ができる。

**問** 聞き取りにくいとの意見があつた防災無線は改善されたか。

**市長** スピーカーの増設や向きを調整し、毎週火曜日に試験放送している。

**問** 聞き逃した防災無線放送が聴けるフリーダイヤルシステムは、ご存じか。

**総務部長** 理解している。電話回線数が限られることや災害時、電話がつかりにくいこともありシステムの周知方法や必要な回線数など調査したい。



### 住宅・公共施設の耐震化について 市庁舎にエレベーターの設置を

山本 久江（日本共産党）

**問** 防府市でも、最大震度6強の地震が想定されているが、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された住宅の耐震化が急がれる。市の補助制度は、耐震診断・改修とも昨年度の利用が2件と少なく、制度の充実が求められるが、どうか。

**市長** 県の補助要綱の改正があれば検討したい。

**問** 昭和29年に建設された市庁舎1号館や災害時避難場所となる公民館、福祉センター等の耐震化はどうか。

**市長** 学校施設の耐震化事業の目的がつく平成28年以降直ちに庁舎を含む公共施設の耐震化に取り組む。第2次耐震度診断は、早急に実施する。

**問** 国の消防力整備指針と比較すると、消防職員は、充足率79%となっている。増員すべきではないか。

**消防長** 国の基準は15

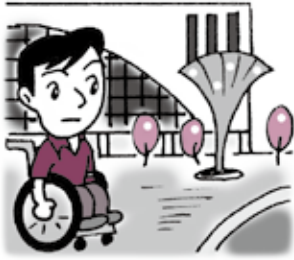
8人だが、防府市は、現員5人増の130人体制としたい。

**問** 市役所1号館は、エレベーターがなく、高齢者や障害者等、利用しにくい状況となっている。エレベーターが設置できないか。

**市長** 築後57年を経過し、構造上等の問題点も多く、耐震化の問題を考えていく上で解決していく。

**問** 乗降しやすい大道駅となるよう、駅のバリアフリー化を、JRに要望してほしいがどうか。

**市長** 機会あるごとに、要請したい。



### 自治基本条例制定後の対応 災害対策の充実を

田中 健次（市民クラブ）

**問** 自治基本条例制定後、参画の推進、意見聴取、審議会等の運営、協働の推進について、4つの条例を作るとしていたが、どうなっているのか？

**総務部長** 関連性があり、1つの条例として1月から「市民参画及び協働の推進に関する条例検討委員会」で検討を開始した。

**問** 自治基本条例第18条では、「行政評価を実施し、その結果をわかりやすく公表」と定めていますが、条例制定後も公表していません。どうするのか？

**総務部長** 実施計画の策定において、事務事業を事前評価しており、行政評価の公表を今年度中に実施したい。

**問** 公益通報（自治基本条例第21条）の条例を制定すべきではないか？

**総務部長** 公益通報者保

護法の施行にあわせ、平成18年に要綱を作った対応してきた。

**意見** 要綱は市職員が通報先であり不十分だ。第三者に通報できる条例にするべきだ。

**問** 災害時の緊急速報・エリアメールを下関市が6月から始めました。市メールサービスは遅延が生じて困る。エリアメールを実施すべきでは？

**市長** エリアメールはドコモ1社のみサービスでしたが、auも来春に同様なサービスを開始、ソフトバンクも対応を検討中との報道があり、導入を検討しています。



#### その他の質問項目

◆豪雨災害の研究論文等を整理し、生かせ

◆地域防災計画の見直し

### 環境にやさしいまちづくりと 雇用創出対策を問う

重川 恭年（民意クラブ）

**問** 環境にやさしい乗物、自転車の普及活動を促進してはどうかか。

**市長** 環境への負荷が無く、利便性や経済性にも優れた自転車の利用促進対策の構築は、良い考えである。バイクジョー団体などとともに、走行環境整備等も含め継続普及を図ってきたい。

**問** 小型風力発電や太陽光発電設備について、地球温暖化の面から、以前質問をしたが、自然エネルギー活用策としていかに考えているか。

**市長** 東日本大震災による原発事故も踏まえ、これまで以上に力点が置かれると考えている。

**問** では、市行政としても積極的に推進対策を講じるべきと思うがいかがか。

**生活環境部長** 現在の助成制度を維持しつつ、国の動向を注視し、より効果的な施策を調査・研究

してきたい。

**問** 全国各地で誘致合戦となっているデーターセンターを、防府市にも立地する考えはないか。

**市長** 立地には種々の条件を克服するなど困難な面もある。

**問** 東日本災害で重要性が増している。防府は地震も少なく適地と思う。

**総務部長** 関係機関からの情報や今後の企業訪問時に検討、提案したい。

**問** 高齢者や障害者を持つ人達でも働くことが可能なフシヨア制度を確立できないか。

**健康福祉部長** 大手企業等が導入しており、行政としていかに対応するか検討させてもらいたい。



太陽光発電装置を設置している住宅

### 向島地区の排水対策 新クリーンセンター建設に関する地域住民との調整

山下 和明(公明党)

#### 向島地区の排水対策

**問** 向島地区を「漁業集落排水施設整備事業」により、排水処理は公共下水道へ接続する方針が示され、2年前には「速やかに地元との協議を図る」と発言しているが、その後の取組みは。

**市長** 現段階では本格的な協議には至っておらず誠に申し訳なく思っている。今後は、向島地区の汚水処理、雨水対策、道路環境等の整備に関して地元の皆様のニーズを把握するため、アンケート意向調査に着手し、基本計画の策定を進めるよう指示をした。

雨水対策は、根本的には排水機場の設置や水路改修等を検討する必要がある。

あるので、漁業集落排水施設整備事業による雨水排水対策の検討に入り、急ぎ方針を示したい。

**新クリーンセンターの建設に関する地域住民との調整について**

**問** 福島第一原発の事故で絶対的安全性の神話は崩壊したが、新クリーンセンター、バイオガス化メタン発酵の安全性と隣接する住民や事業所への説明会はどうか、またクリーンセンターの用途地域の変更に見解書が提出されたが対応はどうか。

**市長** 隣接者に説明をし、引き続き説明に向いている。意見書の提出者に聞き取り調査を行い、本年2月「都市計画審議会」で原案が承認された。意見書提出者の方々には誠意を持って説明している。



### これでいいのか？ 江良農地災害復旧工事

土井 章(明政会)

#### 一昨年の豪雨に伴う江良農地災害復旧事業について

**問** ①県道工事による通行制限はないのに、工期を3月31日まで延長したのは、便宜供与では？  
②4月現在、耕土が入っていない。また、田地が相当、不陸である。田植えはできない。これで完成と言えるか。  
③連休明けから耕土が入った。また、田への水路がなく、5月末から工事再開。6月に完成。完成工事に追加工事があるのか。誰が費用負担するか地権者は、知らない。誰の指示で実施したのか。

**産業振興部長** ①市の判断で延長した。②国庫補助制度上、完成。③地権者と業者の間の話。市は知らない。水路は、設計変更により削除した。④完成検査で発見できなかった。契約に基づき補修させる。⑤3月31日、17時過ぎ。コンクリート工の検査をした。ほかは、目視。⑥単市土地改良で考えている。地元負担あり。⑦真尾の工事であった。

**その他の質問項目**  
◆庁舎等の耐震化問題  
◆市長給与の削減問題

原因者負担で修理すべき。  
⑦他の箇所での苦情は？  
⑤完成検査は、何時、行ったか。何を検査したか  
⑥工事により道路が損壊。擁壁倒壊の恐れがあるため、土嚢を設置しており、田植えもできない。



### 詭弁？不可思議？突如復帰のフナ事務局長ポスト「要請受けていない」市長が、部長処遇人事と一転

三原 昭治(民意クラブ)

#### 山口・防府地域農場産業振興センター1階貸し店舗をFMラジオ局の又貸しを容認しているが、契約書には転貸借は禁止となっている。承認過程の決裁文など、立証できるものはあるか。

**産業振興部長** ない。

**問** 前回の一般質問で毎年、承認申請が提出され承認していると答弁したが、提出されているか。

**産業振興部長** 提出されていない。

**問** ラジオ局と軽食喫茶間で契約書はあるのか。

**産業振興部長** 契約書はない。

**問** 平成16年に交わされた契約書が継続されているが、相手団体は存在していない。転貸借禁止にも触れ、契約相手も存在しない契約は無効。

**産業振興部長** 有効だと考えている。

**問** 行革で空席の事務局長ポストが突如復帰した

件で、総務部長はセンターと協議の上としたが、市長は「要請受けていない」。当時の専務理事も要望していないとのことだが、誰と協議したのか。

**総務部長** 理事長の市長から再雇用の要請があった。

**問** 市長と2人で処遇のための再雇用ポスト人事を行ったのか。

**市長** 復帰の最大理由は部長クラスの処遇で、2人で人事を話し合った。

**問** 総務部長は前回「商工業部門の振興で」と答弁。今度は退職部長の処遇人事。詭弁で不可思議だ。

**市長** 総務部長には商工業の振興の思いが密にあった。

**問** 市長は事務局長を2年程度経験し、専務理事に就けば活性化すると弁明したが、23年度は配置したか。

**市長** 配置していない。



# たった16年で市長退職金1億円 市民感覚に合ったものには正を

松村 学(明政会)

**問** 4月の県議選でも、市議大幅削減が争点になり、市長自身「とことん防府」の代表として訴えられ、結果6、900票(全有権者の7%相当)の民意となったが、半年前3万5千人の民意から2万8千人も減少となり、直近の選挙の民意が示され、もはや支持されていないと思う。このような争いを止め、厳しい市民生活を改善する方へ力を発揮してはどうか?

**市長** 県議選の結果について、あれこれ論評出来る立場ではない。

**問** たった16年で、市長給与と別に約1億円の退職金を受け取っているが、市民の厳しい生活を考えれば、こんな法外な市民感覚とスした制度を見直すべきでないか?

**市長** 退職金のみを見直しは考えていません。

**問** 「とことん防府」のポスターが萩往還沿い、

観光施設の周辺によく張られ、景観が悪い。山口国体を控え、全市民でおもてなしの準備をしているが、気持ちよく防府に来ていただくために、景観を考えて、国体中だけでも外してはどうか?

**市長** 私の権限外。

**質** 防府市の経済は最大危機を迎えており、賑わい創出5カ年計画を策定し、即効性とスピード感のある具体的対策とそれを実現する抜本的な組織編成をすべきでないか?

**市長** 第4次総合計画の中で、新たな施策や見直しを図る。職員配置は、大幅な再編が必要で、企業進出の引き合いは、毎年数件ある。今後、ご指摘のとおり、誘導施策の充実を図る。



# 常任委員会の報告

## 総務委員会

● 一般会計補正予算

▽平成22年度の決算見込みによる剰余金 約20億円

平成22年度の決算がほぼ確定し、歳入が約39.8億円、歳出が約37.5億円となり、単純な差し引きで約23億円の黒字となる見込みです。ここから、平成23年度の事業の繰越財源などを整理した実質収支は、20億円程度が見込まれます。

年度間の財源調整のため、黒字額(決算剰余金)の半分程度を財政調整基金に積み立てます。繰越金は当初予算で1億円としていますので、6月議会の補正予算で9億円を増額します。

▽地域協働支援センターの指定管理

今年度で現在の指定管理の協定が終了します。今年度で平成24年度から5年間の指定管理者の選定に関する経費及び5年分の経費について将来の予算の確約をとる債務負担行為が予算化されています。

委員から「適正な施設管理を求める視点から、指定管理の事業者から提出される事業報告書等を公表して欲しい。」と要望されました。

## 教育民生委員会

● 一般会計補正予算

▽保育所・幼稚園AED設置事業

保育所・幼稚園が整備するAEDの購入、設置費用を助成するもので、保育所16園、幼稚園9園に45万円を限度として助成します。

▽スポーツセンターの「市民プール」

スポーツセンターの「市民プール」は老朽化が進み、安全性が確保できないことから、今夏から当分の間閉

鎖されます。今後、検討委員会を設置し、新プールの建設に向け検討するための委員会の運営経費として委員謝礼や旅費が予算計上されています。

今年度中に、基本構想、基本設計、実施設計を終え、平成24年度に建設工事、平成25年度に新プールの利用開始を目標に取り組みされます。



(ひび割れが入った市民プール)

## 産業建設委員会

● 一般会計補正予算

▽環境保全型農業・直接支払対策事業

地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に、10aあたり4千円(国も同額支援)を助成するものです。

▽中小企業実態調査実施事業

今まで防府市では実施したことはありませんが、国の緊急雇用創出事業を活用して、アンケート調査などにより、中小企業の実態調査を行い、今後の商工振興策に役立てようとするものです。

委員からは「市場調査のできる人材確保により技術のネットワーク作りも目指して欲しい。」といった要望がありました。

▽屋外広告物の許可等に関する事務

県から権限移譲を受ける屋外広告物の許可等に関する事務に係る経費が計上されています。屋外広告物法、県屋外広告物条例に基づき、良好な景観の形成、風致の維持等を図ります。

# 議会報告会

## 市民に開かれた議会へ



議会報告会を5月23日～31日に、4班に分かれて市内15地区で開催しました。その内容のうち、議会への意見等の一部を掲載いたします。詳しくは、議会ホームページに掲載しています。(行政への意見等については、次号の議会だよりに掲載する予定です)

### 議会への意見

#### 議会基本条例

**問** 議会基本条例を、いま策定しなければならぬ背景とその必要性は。

**答** 平成12年の地方分権改革で、それぞれの自治体、議会が、自らの責任において、自ら決定しなければならぬ領域が広がりました。そのため、市民に開かれた議会となるための種々の対策について、より良い議会にするため、議会の議決すべきことを明確にし、監視・けん制機能を強化する等、基本条例の中で条文化するものです。

**問** 自治基本条例、議会基本条例いずれにも市民の参画と協働がうたわれていますが、窓口が分かれているように見えます。また、市民からの提案も、

行政、議会と二通りになるが、どのように区別されるのでしょうか。

**答** 地方自治では、市長と議会という二つの住民代表機関を持ち(二元代表制)、両者を窓口として活用できます。市長は独任制機関としてリーダーシップを生かし、議会は合議制機関として、多様な意見を集約する、という違いがあります。

**問** この条例の中で、防府市で特筆すべき条文がありますか。

**答** 第4条の危機管理は、他の議会にないものです。平成21年豪雨災害を受けての条文化です。また、第13条の議会の議決すべき事項のうち、14の基本計画を議決事項としているのは他の議会ではあまり見られないもの

です。

#### 議会報告会

**問** 議会報告会は今年度はこれで終わりですか。今までにないことですか。続けていただきたい。

**答** 3月定例会後に最低1回開催します。必要に応じて開催することとしており、今年度は10月又は11月に開催し、6月・9月議会と議員定数協議の報告をし、来年度予算への要望をお聞きすることを考えています。

#### 議会中継

**問** 議会中継については、ケーブルテレビで中継していただくことを要望していたが、何故、インターネットになったのか。



**答** ケーブルテレビの場合は、山口市議会の議会開催日と重なることが予想され、深夜の遅い時間での放送となることが懸念されます。また、毎年の維持管理費はインターネットの方が安く、インターネットでの中継しました。インターネットでは、生中継のほか録画中継をいつでも見ることができます。録画中継は公民館、図書館で利用が可能です。

#### 議員定数問題

**問** ○9月議会まで待つても結果は同じで、削減にならないのではないのか。

○防府の人口12万として6千人位に1人すると20人位が適当ではないか。

○定数削減したときに、地域の声が届かないのでは。

○議員を半減した場合のデメリットへの議論が不十分だったので。

**答** 議員定数検討協議会での議論の参考とさせていただきます。

**問** 削減した場合にはそれがどういふ意義があるのか。

のか、説明責任を果たしてほしい。

**答** 議会基本条例第27条に基づき、改正しようとするときは、議員定数の基準等明確な改正理由を付して議案を提出し、説明責任を果たすこととなります。

**問** ○議員を10名削減した場合、その削減額は市の財政の何%になるのか。

○市の財政が逼迫していないのならば、実際は県内で一番貧乏市ではないのか。

**答** 10名の削減額は約0.2%です。また、市の財政状況は、基金額、負債残高で見ると、県内では良い方です。

**問** 公務員の給与・ボーナス・退職金など減額の傾向があるが、議員の報酬についてはどうか。

**答** 議員の給与と改定に合わせて、議員のボーナスも毎年減額し、総額を減少させています。議員報酬は、報酬審議会に委ねられていますので、議会では決められません。議員定数検討協議会で参考にさせていただきます。

— 賛否が分かれた議案に対する議員の態度 — ○賛成 ×反対 (欠は欠席)

賛否No.	平成23年6月定例会	党派・議員名(※行重議長は除く)																		賛否の合計		議決結果					
		明政会					絆			公明党			平成会			前進		七代会		日本共産党			民意クラブ		一灯会	市民クラブ	
		大田	佐鹿	土井	弘中	松村	青木	安藤	山田	高砂	山下	山根	田中敏	横田	小林	今津	斉藤	河杉	久保	木村	山本		重川	三原	藤本	田中健	賛成
1	防府市英雲荘設置及び管理条例の全面改正(修正案)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	○	○	○	○	×	×	×	○	13	10	可決
2	防府市税条例等一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	×	○	○	○	×	20	3	可決
3	専決処分の承認(国民健康保険条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	21	3	承認
4	専決処分の承認(国保特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	21	3	承認
5	原子力発電所建設計画に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	×	○	○	○	○	21	2	可決

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない18議案は、全会一致で可決しました。

防府市のホームページで、  
一般質問の中継実施！

防府市のホームページから

《アクセス方法》



「防府市ホームページ」で、検索してください。ホームページに入ったら、「防府市議会」をクリックしてください。防府市議会に入ったら、「議会中継はこちら」をクリックしてください。「ライブ中継を見る」・「中継録画を見る」で一般質問の様子を見ることができます。



議会モニター募集中

申込み・問合せは、8月31日(水)までに所定の申込書(市ホームページからもダウンロード可能)で、議会事務局へ(TEL25-21822)

\*詳しくは、8月1日の市広報で...

議会懇談会を開催

■難病の指定で患者団体と

混合型血管奇形の難病指定を求める会山口県支部の申し込みにより、議会懇談会を5月20日に開催し、教育民生委員会の委員と意見交換をしました。

「混合型血管奇形」は、病気の認知度が非常に低く、対処できる医師が全国的にも大変少ないのが現状です。難病指定することにより、病気の解明、治療方法の確立等調査研究の進展が期待されます。懇談後、教育民生委員会では、6月議会に意見書を提出することを決めました。(意見書は3ページを参照)

また、7月20日には、防府市の学校給食を考える会と小学校給食の一部民間委託についても教育民生委員会と意見交換をしました。

政策討論会で

■議員発意で、「防府市空き家等

適正管理に関する条例(案)」策定を!

誰もが安心して暮らせる地域社会、市民の安全・安心な生活を確保するという点と犯罪を起させないための地域環境地域保全という点から、適切に管理されていない老朽化した危険な空き家の所有者や家屋管理者に対し、適切な安全管理をしていただくように、「防府市空き家等の適正管理条例(案)」を制定すべく、政策討論会での提案で、議員による条例制定に向けた協議会を7月14日に立ち上げました。

協議会は、各党派の代表14名で構成され、条例制定に向け、情報の収集、先進自治体の調査、行政との協議を行います。

# 議会日誌

## 5月

- 10日 議会改革推進協議会  
全員協議会  
・ 議会報告会の説明  
・ 班別での役割分担
- 13日 議員定数検討協議会
- 16日 議会改革推進協議会  
議会政策討論会幹事会
- 19日 議会懇談会(教育民生委員会)  
・ 混合型血管奇形の難病指定を求める意見書
- 23日 議会報告会(西浦・右田)
- 24日 議会報告会(松崎・新田・佐波)
- 25日 全員協議会・山頭火ふるさと館整備事業  
勉強会・小・中学校の耐震化  
議会報告会(華城・小野・大道)
- 26日 議会報告会(牟礼・向島)
- 30日 議会報告会(富海・華浦・野島)
- 31日 議会改革の視察受け入れ(下関市)  
議会改革の視察受け入れ(岡山県井原市)  
議会報告会(勝間・中関)

- 議会運営委員会  
議会改革推進協議会
- 29日 議会運営委員会
- 30日 議会運営委員会  
6月定例議会閉会  
広報編集委員会

## 7月

- 5日 教育民生委員会(所管事務調査)
- 6日 議会改革推進協議会
- 11日 産業建設委員会(所管事務調査)
- 13日 会派代表者会議  
・ 山頭火ふるさと館検討協議会設置  
広報編集委員会
- 14日 議会改革推進協議会  
空き家等対策協議会
- 15日 議会改革の視察受け入れ(福岡県田川郡議長会)
- 20日 議会改革の視察受け入れ(福岡県うきは市)  
議会懇談会(教育民生委員会)  
・ 学校給食の一部業務委託
- 22日 全員協議会  
・ 山頭火ふるさと館検討協議会  
広報編集委員会
- 29日 議員定数検討協議会  
産業建設委員会(所管事務調査)

## 6月

- 2日 議員定数検討協議会
- 3日 勉強会・議案 ほか
- 6日 議会運営委員会  
議会改革推進協議会
- 8日 議会政策討論会  
全員協議会
- 9日 6月定例議会開会  
広報編集委員会
- 15日 本会議(一般質問)
- 16日 本会議(一般質問)
- 17日 本会議(一般質問)
- 20日 本会議(一般質問)  
議会運営委員会
- 22日 総務委員会
- 23日 教育民生委員会
- 24日 産業建設委員会
- 28日 全員協議会  
・ 防府市生涯学習推進計画  
・ 防府市環境基本計画  
・ 防府市暴力団排除条例

## 9月定例議会の予定

- 1日 本会議(開会)
- 6日 水道事業決算特別委員会
- 8日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 12日 本会議(一般質問)
- 13日 本会議(一般質問)
- 15日 常任委員会(総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会)
- 20日 一般・特別会計決算特別委員会(総務)
- 21日 一般・特別会計決算特別委員会(教民)
- 22日 一般・特別会計決算特別委員会(産建)
- 30日 本会議(閉会)

会議の開会時刻は、午前10時です。  
なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL 25-2182

### 編集後記(表紙の説明)

宇佐八幡や宇佐八幡宮とも通称される宇佐神宮は、大分県宇佐市にある八幡宮が総本宮で、全国に4万4千社と言われています。

その宇佐八幡宮では、毎年秋祭り(旧暦8月16日に近い日曜日)の際に華麗な踊りが奉納演舞されますが、本踊りは、室町時代の將軍・足利義植が周防の戦国大名、大内義興による支援で、京都に攻め込む時、勝利を祈って、踊りを行ったのがはじまりと言われています。

この腰輪踊りは、県内各地で踊られており、足の動きや楽器のはやしで踊り、「からんこ踊り」、「なもうぜん」とも呼ばれ、豊作や虫除けの祈願もこめられたその踊りは、伝承も様々です。

1992年(平成4年)防府市の市指定無形民俗文化財となった宇佐八幡宮の腰輪踊りは、原形に近く、子ども達の衣装は花笠や鶏冠飾りをかぶり、腰に色とりどりの布をつけて舞う姿は、他に類を見ない綺麗な踊りです。

### インターネット議会中継

6月定例会から、一般質問の様を生中継及び、録画中継で配信しています。

### 議会広報編集委員会

- ◎山田耕治 木村一彦
- 田中健次 中林堅造
- 安藤二郎 松村 学

(◎)委員長、(○)副委員長